

I 事業報告

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

第1 組合の事業活動の概況

(1) 主要な事業活動の概況

平成27年度においては、事業損益、経常損益のいずれにおいてもプラスの決算を計上し、約640余万円の当期剰余金を残す結果となりました。同時にこれは、平成25年以来、3年連続する黒字決算でもあり、木材価格の長期低迷という厳しい環境の下にありながら、これを乗り越える経営の体質が本組合に徐々に整いつつあることを意味しております。

とりわけ、森林組合の本来の事業活動（事業損益）において、22、23、24年度と続いたマイナス損益が25年度にプラスに転じて以来、今日までその基調を保持できたことは、林業事業体としては特筆されるべきでしょう。

しかしながら、部門別の事業収益をみるとプラスを計上したのは、公共事業や特殊伐採業務を核とする「森林整備」に止まり、「林産（販売）」をはじめとする他部門が損益面で、これに支えられている実態が未だ続いています。特に、「林産部門」は当初計画目標量3,500m³を下回る3,300余m³の実績に甘んじることになり、木材販売による組合員への利益還元という面で基本的な課題を残しました。

一方「森林経営計画」は、昨年度に引き続き東河原地区の2林班で71.34haの林班計画を策定できました。併せて岡崎市と宮崎財産区のご理解とご協力により宮崎財産区を含む計画策定が可能になり、26年度策定の雨山地区で113.85haの拡大変更と千万町53.70haの計画を策定、26年度策定の小久田、東河原の3地区と合わせると551.70haの計画となりました。施業については、小久田地区は6割が完了し、残る2地区とともに進行中です。

なお、本組合発足以来、岡崎市から受託していた「培地製造業務」と指定管理を受けていた「木材処理加工施設」の両事業が27年度をもって廃止されました。

また設備投資面では、懸案であった旧製材工場解体が実現し、新たな木材仕分けスペースが確保されました。併せて導入したグラップル付きバックホーの機能とあいまって、今後の販売力強化が期待されるものです。

27年度は、従来からのモットー「提案力+技術力+経営力+安全力」に加えて、本組合の行動倫理として “お客様（＝山主さん）の想いは「天の声」と心得よ！” を共有し、OKAMORI WAY（岡崎森林組合の目指す道）は何かを全職員が考え・行動し岡崎市の森林の可能性・潜在力を全開させるべく頑張ったつもりです。人材面では、年度中から先進組合でのベテラン経験者を筆頭に新規職員の参加を得て、生産性向上への道が開かれました。

次頁以下に詳細をご報告いたしておりますが、これらの活動が組合員、関係機関並びに地域社会の皆様を支えられて推移出来たことを、改めて心より感謝申し上げます。

(2) 個別事業の概況

① 指導部門

- ・組合員への情報提供として、年1回全組合員へ「森林組合だより」を発行
- ・地域林業の活動支援として、額田林業クラブの事務局を担当
- ・森林整備促進のため、森林経営計画の説明会・打ち合わせ会を実施
- ・地域森林の経済的価値の向上のため、矢作川水源基金等の各種補助事業をPR
- ・森林整備の担い手育成のため、岡崎きこり塾を始め各種講習会に職員を派遣

② 販売部門

森林経営計画の策定による事業地の確保及び公共建築物への市産材活用等により、昨年度に比べ出材料が増加した。また、木材価格の低迷に対応するため積極的な木材仕分けと未利用材の販売及び販売先の開拓に努めた。

ア 販売事業 (m³) (千円)

区分	受託販売		買取販売		計	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額
一般用材	2,013	17,946	1,098	15,205	3,111	33,151
椎茸原木						
薪						
計	2,013	17,946	1,098	15,205	3,111	33,151

イ 林産事業 (m³) (千円)

区分	受託生産		買取生産		計		
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	
木材	請負林産	639	5,523	0	0	639	5,523
	受託林産	2,663	27,905	0	0	2,663	27,905
合計	3,302	33,428	0	0	3,302	33,428	

ウ 建設等の事業 該当なし

③ 加工部門

乾燥機やモルダの指定管理を岡崎市から受け、継続して行った。

(m³) (千円)

区分	受託加工		買取加工		計	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額
加工品	製材品					
	木工品					
	加工手数料					
	小計				622	622
乾燥・加工・受託		3,446				3,446
合計		3,446		622		4,068

④ 森林整備部門

昨年度に比べ利用事業は減少したものの、森林整備事業の治山事業が増加しており、結果として昨年度並みとなった

ア 森林整備事業 (千円) イ 利用事業 (千円)

区分	数量	金額	区分	数量又は 取扱い金額	使用料又は 手数料
森林 整備	伐採150件 草刈16件 間伐7件 剪定28件 片付10件 除伐 7件 植栽2件 その他14件	81,417	調査	9件 22,431	
			利用料	15,523	
治山	本数調整伐136.72ha 下刈2.75ha ライフライン 2ヶ所	91,222	造林補助金取扱		2,583
林道	開設 4,390m 修繕 500m	1,265	菌床培地製造	13,612	
計		173,904		51,566	2,583

- ウ 林地供給事業 該当なし
 エ 福利厚生事業 該当なし
 オ 保険センター事業(全国森林組合連合会のみ) 該当なし
 カ 購買事業
 (ア) 事業物資 (本) (千円)

区 分	受託購買		買取購買		計	
	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額
苗 木	桧		2,500	319	2,500	319
	杉	105	13	660	82	765
	その他の苗	400	40	1,375	291	1,775
	小 計	505	53	4,535	692	5,040
オイル他				7,434		7,434
林業機械				8,875		8,875
林業器具				706		706
計	505	53	4,535	17,707	5,040	17,760

- (イ) 生活物資 該当なし
 (ウ) 養苗事業 該当なし
 キ 金融事業 該当なし
 ⑤ 共済部門 該当なし
 ⑥ 林地処分部門 該当なし
 ⑦ 森林経営部門 (森林経営事業)

ア 自営森林の内訳

経営方法	所 有 林			分 収 林			計		
林 種	箇所	面積	蓄積	箇所	面積	蓄積	箇所	面積	蓄積
人工林	1	0.3ha	58m ³	1	1.6ha	301m ³	2	1.9ha	359m ³
天然林					0.4ha	82m ³		0.4ha	82m ³
計		0.3ha	58m ³		2.0ha	383m ³	2	2.3ha	441m ³

- イ 自営森林の造成 該当なし
 ウ 自営森林の販売 該当なし
 エ 所有林経営実行簿 該当なし
 ⑧ 信託部門 該当なし

(5) 当該事業年度及び直前3事業年度の事業成績及び財産並びに損益の状況

① 事業成績及び損益の状況 (千円)

			24年度	25年度	26年度	27年度	
一般事業	指導部門	収 益	4,120	424	328	470	
		費 用	4,961	1,281	1,717	1,342	
	販売部門	収 益	21,304	21,845	23,970	39,225	
		費 用	13,195	15,449	20,031	34,534	
	加工部門	収 益	25,553	20,658	5,222	4,068	
		費 用	30,469	30,725	8,234	4,141	
	森林整備部門	収 益	242,428	326,285	257,864	251,128	
		費 用	207,523	231,310	194,637	189,060	
	森林経営事業	収 益	-	-	0	0	
		費 用	-	-	0	0	
	事業総利益 (総損失)			37,257	90,447	62,765	65,814
	事業管理費			61,882	60,042	56,697	60,688
事業利益 (損失)			△24,625	30,405	6,068	5,126	
事業外損益	収 益	4,602	7,256	8,041	7,865		
	費 用	1,832	1,830	1,523	1,998		
経常利益 (損失)			△21,855	35,831	12,586	10,993	
特別損益	収 益	3,284	22,611	457	8,737		
	費 用	133	19,026	0	10,629		
税引前当期純利益 (損失)			△18,704	39,416	13,043	9,101	
法人税及び住民税、事業税			537	7,309	2,735	2,637	
当期剰余金 (損失金)			△19,241	32,107	10,308	6,464	
前期繰越剰余金 (損失金)			3,231	△1,710	8,897	10,105	
当期未処分剰余金 (損失金)			△16,010	30,397	19,205	16,569	

② 財産の状況

- ・重機の購入
グラップル付きバックホー 0.25m³ 1台 (H28.1.15 納車)
- ・製材工場の一部解体

(6) 対処すべき重要な課題 該当なし

(7) その他重要な事項

「岡崎市きのかこ培養施設」の廃止に伴う培地製造業務の委託終了

第2 組合の運営組織の状況

(1) 総 会 該当なし

(2) 総 代 会

(人)

通常臨時の別	開 催 日 時	正組合 員数	総代 定数	総代 現在数	総代出席者数				総代の 出席率	
					本人	代理人	書面	計		
通常	平成27年 6月27日	2,767	200	195	121		50	171	87.7%	
	議事 及び 議決事項	第1号	平成26年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表、附属明細書、承認の件。							
		第2号	平成27年度事業計画決定の件。							
		第3号	平成27年度各種手数料決定の件。							
		第4号	定款の一部改正の件							
		第5号	平成27年度借入金の最高限度決定の件。							
		第6号	平成27年度余裕金預入先決定の件。							
		第7号	一組合員に対する、貸し付金額及び利率の最高限度決定の件。							
		第8号	一組合員の負担する債務に対する債務保証の最高限度決定の件。							
		第9号	平成27年度における理事及び監事の報酬額決定の件。							
第10号		総代会の議決事項補正変更承認の件。								

(3) 組合員の状況

① 組合員数

(人)

資格区分	前期末	当期 加入	任意脱退	当 期 脱 退				当期末
				資格喪失	死亡又は解散	除名	合計	
正組合員	2,768				1		1	2,767
准組合員	368							368
合 計	3,136				1		1	3,135

② 出資口数

(口)

資格区分	前期末	当期増加	当期減少	当期末	摘 要
正組合員	128,555			128,555	
准組合員	9,730			9,730	
合 計	138,285			138,285	

(4) 役員の様況

役職名	氏名	常勤・非常勤の別	代表権の有無	就任年月日	任期満了年月日	備考 (兼職状況等)
組合長	眞木宏哉	非	有	H26. 6. 28	平成29年総代会終了時	
副組合長	土井睦司	〃	無	〃	〃	
	黒屋紀幸	〃	〃	〃	〃	
専務理事	荻野昌彦	常	有	H27. 6. 27	〃	代表理事就任
理事	杉浦則夫	常	無	〃	〃	代表理事降任
理事	小林勝成	非	〃	H26. 6. 28	〃	
理事	中根良夫	〃	〃	〃	〃	
理事	梅村 亘	〃	〃	〃	〃	
理事	小幡 保	〃	〃	〃	〃	
理事	柴田泰文	〃	〃	〃	〃	
理事	稲葉富士廣	〃	〃	〃	〃	
理事	渡邊仲治	〃	〃	〃	〃	
理事	加藤和男	〃	〃	〃	〃	
代表監事	倉橋 勲	〃	〃	〃	〃	
監事	小畑勝彦	〃	〃	〃	〃	
	大橋 元	〃	〃	〃	〃	

(5) 役員の様増減

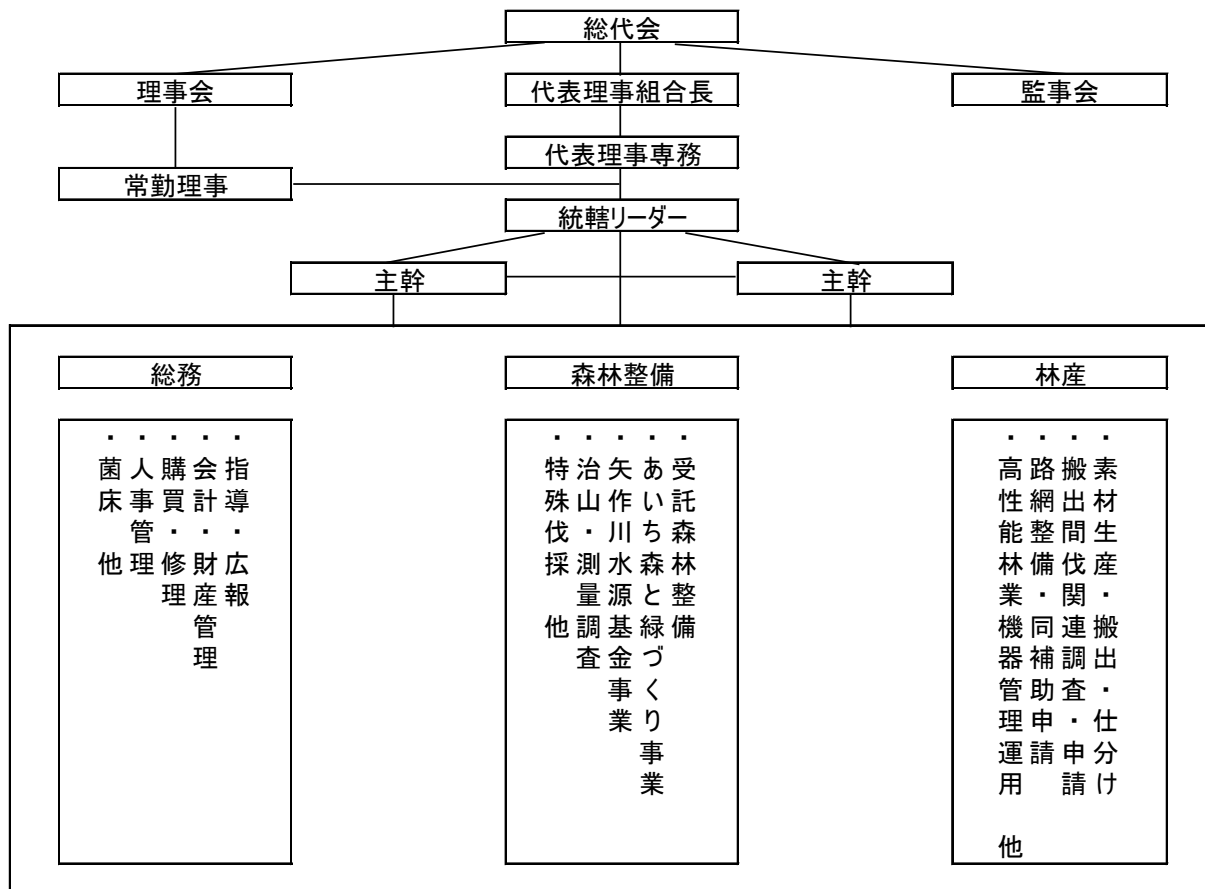
区分	役員			職員兼務理事
	常勤理事	非常勤理事	監事	
前年度末現在	1	12	3	
本年度就任(採用)	1			
本年度辞任(退職)		1		
本年度末現在	2	11	3	

(6) 職員の様増減

区分		前年度末	当年度増	当年度減	当年度末
参事					
会計主任					
一般職員		4	1		5
臨時職員		2			2
現場職員		14	3	2	15
工場	常用	2		2	
	臨時	0			
現場	常用	7	2	3	6
	臨時	0			
菌床培地	常用	1		1	
	臨時	8		8	
合計		38	6	16	28

(7) 組織の構成

① 組織図



② 緊密な協力関係にある組合員が構成する組織 該当なし

(8) 施設の設置状況

事務所	1棟		99 m ²	昭和62年12月
連絡所	2ヶ所	北部連絡所 岡崎連絡所		
駐車場管理	岡崎若宮	貸駐車場 倉庫	1,336 m ²	
製材工場	3棟	第1工場	169 m ²	昭和37年3月
		第2工場	344 m ²	昭和50年11月
		旧ツイン工場	86 m ²	昭和53年3月
製品機械倉庫	7棟		646 m ²	昭和35年3月
機械修理施設	1棟		69 m ²	平成14年3月
磨丸太加工施設	1棟		68 m ²	昭和51年12月
書庫	1棟		30 m ²	平成24年5月
小径木加工施設	1棟		84 m ²	昭和53年3月
貯木場	1ヶ所		2,900 m ²	

(9) 子会社等の状況 なし